



次世代を担う若者が描く わがまち大田 大発見!!

大田区内の 高校生 ビデオ作品制作 ワークショップ

受講生募集

ワークショップの概要

- テーマは「わがまち大田 大発見!!」(大田区の新たな魅力を表現してください。)
- 大田区内(区内高校に通うまたは区に在住の) 高校生の有志メンバーを募集
 - ・学校単位やグループ、個人でも参加OK
- 1チーム4人×5チーム程度編成
- 10分以内のビデオ作品を制作
- 制作指導は日本工学院専門学校がコーチ
 - ・講師：佐藤博昭先生(ビデオ作家、日本工学院専門学校講師)
 - ・アシスタント：日本工学院専門学校放送映画科グループ
- 参加料 無料
- 制作期間 2011.6～2011.9
- 学校文化祭、学園祭などで発表・上映会開催

大田のまちは、緑豊かな高級住宅街や、にぎやかな商店街、映画や文化遺産、そして高度な技術を誇る中小企業の集積地など、大田区ならではの、大田区にしかない多彩な特色をもっています。

このワークショップは、区内高校生を対象とした<高校生ビデオフェスティバル>に連動して開催。未来を担う若者たちが大田のまちの新しい魅力を独自の視点と感性で映像表現し、社会生活を学ぶとともに地域力向上に寄与したいと考えています。

6月	ワークショップ受講生募集 (学校単位、グループ又は個人)
	説明会開催 6/7(火) 17:30~18:30 こらぼ大森にて
	オリエンテーション・グループ編成
7月	取材先決定 企画・調査・シナリオづくり
8月	撮影・編集・試写
9月	発表会・上映会

まずは、「説明会」にご参加ください。

どんなことをするのか、どんな成果が生まれるか、高校生や学校にとってのメリットや取り組み方をご案内します。

- 2011.6.7(火) 17:30～18:30 TELまたはFAX、Eメールでお申込みください。
- こらぼ大森にて 大田区大森西2-16-2(大田区民協働支援施設)
- お問い合わせ、ご参加お申込みは下記まで
NPO法人市民がつくるTVF 高校生ビデオワークショップ係

ホームページ
<http://tvf2010.org/>

詳細はホームページをご覧ください。

主催 NPO法人市民がつくるTVF

〒143-0015 東京都大田区大森西2-16-2 こらぼ大森2F
TEL:03-6404-6613 FAX:03-6404-6614 Eメール<info@tvf2010.org>

特別協賛 日本工学院専門学校

協力 NPO法人大森コラボレーション



この事業は平成23年度大田区地域力応援基金助成事業(ステップアップ助成)で実施します。

お申込みは裏面をご覧ください

高校生ビデオ作品制作ワークショップ説明会のご案内

どんなワークショップなのか、高校生にとって、学校にとってどんな成果をもたらすのか、などをご案内する<説明会>にまずはお越しください。

とき：6月7日（火）17:30～18:30

ところ：こらぼ大森にて（大田区民協働支援施設）大田区大森西 2-16-2（↓地図をご覧ください。）

〔Q〕どんなビデオ作品をつくろうとしているのか？

〔A〕例えば『ものづくりのまち大田～大田ならではのものづくり、人づくり～』

大田区の工業技術は、日本の産業を支える基盤として高く評価されてきました。その高度な技術、技能はアジアへの生産シフトが進む一方で、高い品質を生み出す日本の工業技術の存在価値を示しています。熟練職人が発揮する超精密技術やそれらを発展継承してきた職人の気質、姿勢など、大田ならではの、大田にしかできないものづくり、人づくりを高校生の視点で映像表現していくことを考えています。

〔Q〕高校生にとって、学校にとってどんなメリットがあるのか？

〔A〕

・自ら考え、行動していく自立力の向上

どんな作品にしようか、どういう視点で構成しようか、何を伝えていくか、など企画制作から発表・上映会での評価まで、貴重な体験が得られます。

・社会の一員として、地域への貢献

チームワークを大事にして行い、作品制作のプロセスは対象（被写体）に対する調査やインタビュー取材での挨拶、礼節など、学校とは異なる社会性にとんだ学びの場となります。

【ご参加申し込み、お問い合わせ先】

NPO法人市民がつくるTVF 〒143-0015 大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F

高校生ビデオ作品制作ワークショップ係 TEL 03-6404-6613 FAX 03-6404-6614

Eメール <info@tvf2010.org>

切り取り線

高校生ビデオ作品制作ワークショップ<説明会>参加申し込み票

ご参加者ご氏名	フリガナ
学校名	
連絡先所在地等	〒
	電話番号又は携帯電話番号
	Eメールアドレス
ご質問、ご意見など	

